



「校長挨拶」

本校は、鹿屋市が地域社会に貢献する有能な看護師を育成することを目的として設置しました。開校以来46年間、三年課程に移行してから17年目となります。この間、1,250余名が卒業し鹿屋市を中心に医療・保健・福祉・教育機関等で活躍しています。

社会はSDGsが掲げる「すべての人に健康と福祉」を目指し、地域包括ケア時代の病院・在宅・施設等あらゆる場において、看護職に対する期待がますます高まっています。令和4年度からカリキュラム改正し、地域を基本とした学習や医療のIT化に対応できる情報科学の充実などにより、多岐にわたる現場において確実に看護の力を発揮できる看護師をきめ細やかに段階的に育てます。

看護は、人々の健康や暮らしに関わるなくてはならないやりがいのある専門職です。看護師を目指す多くの人が夢を膨らませ看護の道を拓くべく本校で学んでくださることを願っております。

学校長 池田 徹



本校の魅力は、**実・高・安**！

それは「**充実した看護基礎教育**
高い合格率・安心して学べる学費」です

★入学に伴う必要経費

入学金 鹿屋市内居住者 **50,000円**
鹿屋市外居住者 **100,000円**

授業料 **24,000円/月**（年間288,000円）

鹿屋市内
居住者とは？

※入学者又は入学者と生計を一にしている配偶者もしくは2親等内の親族が、入学する日(基準日という)において、本市に基準日以前3年以上引き続き居住し、かつ、住所登録をしているものをいいます。

3年間の教科書代約36万円、諸経費7万円、実習衣・物品代金等約8万円が、入学時に別途必要となります。

このほか3年間には、感染症検査・予防接種代金、実習宿泊、国家試験に伴う交通費が別途必要となります。

★卒業生の主な進路

1.就職

地域	施設名
鹿屋市内	医療法人青仁会池田病院 社会医療法人恒心会恒心会おぐら病院 医療法人徳洲会大隅鹿屋病院 徳田脳神経外科病院 メンタルホスピタル鹿屋 など ★本校は、鹿屋市内就職に力を入れています！
鹿児島県内	鹿児島県立病院局(鹿屋医療センター、始良、南薩、北薩、大島) 鹿児島大学病院 鹿児島市立病院 垂水医療センター垂水中央病院 曽於医師会立病院 医療法人愛誠会昭南病院 など
県外	独立行政法人国立病院機構(九州、都城、大阪、京都、千葉、国立循環器病センター)、済生会病院(福岡、熊本、神戸) 大学病院(宮崎、大分、大阪、近畿、千葉、東京歯科、東京女子、昭和、順天堂、日本医科大学、千葉北総、東海大学、学校法人産業医科大学) など

2.進学 保健師学校、助産師学校、大学編入

国家試験合格率(平成25年度以降) ※卒業生は全員国家試験合格！

年度	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5
本校(%)	100	100	100	96.3 (翌年合格で100%)	100	96.6 (翌年合格で100%)	95.8 (翌年合格で100%)	87.0 (翌年合格で100%)	100	100	96.4
全国(%)	89.6	90.0	89.4	88.5	90.9	89.3	89.2	90.4	91.3	90.8	87.8

鹿屋市立鹿屋看護専門学校 令和7年度入学生募集要項

1 募集人員 30人(修業年限3年間・全日制)
2 日程及び募集内容

日程	A日程【令和6年11月9日(土)】		B日程【令和7年1月25日(土)】
種類	推薦選考(指定校推薦選考を含む)	一般選考(社会人地元枠)	一般選考(卒業見込者及び社会人)
受験資格	高等学校又は中等教育学校を令和7年3月までに卒業見込みの者で、次の各号の全ての条件を満たす者(指定校推薦選考については、該当する高等学校長宛に、別途通知します) (1)評定平均3.7(指定校3.8)以上で学校長の推薦を受けられる者 (2)合格した場合に本校に入学を確約できる者 (3)本校を卒業後、鹿屋市内に看護師として就職する意思のある者	出願時において鹿屋市内に2年以上居住又は就業していて、かつ、合格した場合、入学を確約でき、卒業後引き続き2年以上鹿屋市内で看護師として就業する者*で、次の各号のいずれかに該当する者 (1)高等学校又は中等教育学校を卒業した者 (2)学校教育法施行規則第150条に規定する高等学校卒業と同等以上の学力があると認められた者 (3)(1)(2)以外の者で、学校教育法第90条に該当する者 * 鹿屋市内で看護師として就業する者には、県立病院就職は含まないので、県立病院を就職希望の社会人の方は、B日程一般選考入学試験を受験されるようお願い致します。	次の各号のいずれかに該当する者 (1)高等学校又は中等教育学校を卒業した者又は令和7年3月卒業見込みの者 (2)学校教育法施行規則第150条に規定する高等学校卒業と同等以上の学力があると認められた者 (3)(1)(2)以外の者で、学校教育法第90条に該当する者
選考内容	(1)小論文 (2)英語Ⅰ・Ⅱ (3)面接試験(集団討論) ※指定校推薦選考は(2)を除きます。	(1)小論文・国語(現代文のみ) (2)数学Ⅰ (3)面接試験(集団討論)	(1)小論文・国語(現代文のみ) (2)数学Ⅰ (3)英語Ⅰ・Ⅱ (4)面接試験(集団討論)
出願書類	(1)高等学校調査書 (2)推薦書(本校様式・開封無効)	(1)住民票又は就業期間証明書(書式は問いません) (2)高等学校卒業証明書 (3)高等学校調査書 * 高等学校調査書が提出できない場合は、次の①、②を提出してください。 ①高等学校調査書が発行できない旨の証明書 ②成績証明書(発行できない場合はその旨の証明書) * 高等学校卒業程度認定試験合格者は合格成績証明書を提出してください。 * 中等教育学校は上記の高等学校に準じます。	(1)高等学校卒業証明書又は卒業見込証明書(高等学校調査書に記載があれば不要です) (2)高等学校調査書 * 高等学校調査書が提出できない場合は次の①、②を提出してください。 ①高等学校調査書が発行できない旨の証明書 ②成績証明書(発行できない場合はその旨の証明書)
願書受付期間	※出願書類を郵送される場合は、角形2号封筒で送付してください。 ◎入学願書及び受験票 専願・併願の別は必ず記入してください。 * A日程受験者への受験票は試験当日、本人にお渡しします。 ◎写真 3か月以内に撮影した縦5cm×横4cm 脱帽正面上半身写真を入学願書及び受験票に必ず貼付してください。 ◎受験料 10,000円 本校窓口で現金による支払いを受け付けます。郵送の方は無記名の郵便普通為替を出願書類に同封してください。 ただし、一旦納入された受験料の返還はできません。 ◎受験票送付封筒(B日程者受験者で郵送の場合のみ) 長形3号(235mm×120mm)に本人の宛先・氏名を記入し110円切手を貼付してください。		
試験日時等	令和6年10月25日(金)～令和6年11月1日(金) 17時必着 本校窓口で手続きされる場合は、月から金までの9時～17時		令和6年12月2日(月)～令和7年1月21日(火) 17時必着 本校窓口で手続きされる場合は、月曜から金曜までの9時～17時 ただし12月29日から1月3日までは除きます。
合格発表	令和6年11月9日(土) 8時30分～12時30分 ※試験会場：本校		令和7年1月25日(土) 8時30分～16時
合格発表	令和6年11月18日(月) 推薦選考(指定校推薦選考を含む)については、学校長宛に合格通知を文書で送付します。 一般選考(社会人地元枠)については、合格者のみ本人宛に文書で通知します。 A日程、B日程の合格者全員分の受験番号を、B日程合格発表時に本校正面玄関と鹿屋市の本校ホームページに掲載します。 ※電話による可否の問合せ不可		令和7年2月5日(水) 10時 合格者の受験番号を、本校正面玄関と鹿屋市の本校ホームページに掲載します。 合格者のみ本人宛に文書で通知します。
入学手続	令和6年11月18日(月)～令和6年11月29日(金) 17時まで 郵送の場合は、締切日必着		令和7年2月5日(水)～令和7年2月21日(金) 17時まで 郵送の場合は、締切日必着

二次試験について(※人員が定員に満たない場合、二次試験を実施します。)

願書受付	令和7年2月28日(金)～令和7年3月14日(木) 17時必着
試験日時	令和7年3月17日(月) 8時30分～12時30分(8:30までに集合)
試験場所	試験会場：本校(鹿屋市西原3丁目7番40号)
合格発表	令和7年3月21日(金) 午前10時 合格者のみ本人宛文書で通知するとともに、本校正面玄関及び鹿屋市の本校ホームページに合格者の受験番号を掲示します。 ※電話による可否の問合せには応じません。
入学手続	令和7年3月21日(金)～令和7年3月24日(月) 17時まで 郵送の場合当日消印有効 入学手続きに必要な書類、入学金等の納入期限についての文書は、合格通知と同時に文書でお知らせします。
受験資格出願書類	B日程に準ずる。